

取 組 方 針

能登森林組合は、集約化施業の実施により低コスト化を図り、
森林所有者の負託に応えつつ、地球温暖化防止・環境保全に努め
ます。私たちは、事業活動に伴う環境負荷を低減するため、木材
の再利用等リサイクル推進に努め、二酸化炭素の排出削減に取り
組みます。

この方針にそって、全ての従業員が高い環境意識をもち、環境に
配慮した行動ができるよう一丸となって取り組みを推進します。

令和 2年 3月23日

能登森林組合

代表理事組合長 坂本 明

■ 環境負荷低減の取組

当組合では、事業活動に伴う環境負荷を削減するための取組目標を掲げ、目標を達成するための具体的な取組を設定して取り組むこととしています。設定した取組目標と具体的な取組項目は、次の通りです。

目標一1	二酸化炭素の排出量を、30年度を基準として令和3年度末までに32,113.70kg-CO ₂ に削減する
具体的な取組	<p>(事務所での取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 冷房温度(28度)と暖房温度(20度)を厳守する ② エアコンの使用期間中は、毎月1回フィルターを清掃する ③ エアコンを使用しない期間中は、コンセントを抜く ④ 昼休みの消灯、パソコンの電源OFFを徹底する ⑤ 電気ポットの保温を止める <p>(車両使用時での取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ⑥ 車両駐停車時にスイッチをこまめに切る ⑦ 車両の点検を定期的に行う ⑧ 不要不急の道具類は車両に積み込まない ⑨ 乗り合わせを優先する ⑩ 発進時のふんわりアクセルと加速の少ない運転

目標一2	廃棄物の排出量を、30年度を基準として令和3年度末までに2%削減する
具体的な取組	<p>(事務所での取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 廃棄物は、決められたゴミ箱(可燃ゴミ、不燃ゴミ、コピー用紙、パンフレット、封筒、廃プラスチック)に分別して出す ② シュレッダーの使用は機密書類に限定する ③ ファイル、フォルダー等は繰り返し使用する

目標一3	コピー用紙の使用量を、30年度を基準として令和3年度末までに2%削減する
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ① 配布資料の両面コピーに努める ② 裏紙再利用に努める ③ ミスプリントを防ぐため印刷設定の見直しを徹底する

目標一4	環境に配慮した資材の利用を促進する
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ① 現場で生分解性樹脂素材のマーキングテープを使用する ② 病害虫防除事業において生分解性樹脂素材のシートを使用する

☒ 環境行動計画の実施体制

この環境行動計画にそって環境保全活動を推進するために、総務部長（環境管理責任者）を委員長とする環境推進委員会を設け、全従業員が「具体的な取組」を実行します。